

2014 年度 小委員会活動成果報告

(2015 年 2 月 17 日作成)

小委員会名	持続性社会の環境心理小委員会		主 査 名：宗方淳 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (環境心理生理運営委員会)		委員長名：田辺新一 主 査 名：松原斎樹
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2015 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 持続性社会のために環境心理的知見が必要な分野や課題の抽出 ・ 関連する研究知見の収集と整理 ・ 全体のフレームワークの構築 ・ 研究会の実施 ・ 国際会議での発表、情報発信と海外の視点からの確認 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	宗方 淳 (千葉大学)、小島隆矢 (早稲田大学)、大野隆造 (東京工業大学)、讃井純一郎 (関東学院大学)、大井尚行 (九州大学)、秋田 剛 (東京電機大学)、松原斎樹 (京都府立大学) 兼子朋也 (関東学院大学)、丸山 玄 (大成建設)、平沢隆之 (東京大学)、佐野奈緒子 (東京電機大学)、伊丹弘美 (早稲田大学)、加藤未佳 (金沢工業大学)、原 直也 (関西大学)、宮本征一 (摂南大学)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2014 年度予算	96,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価	
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)	
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)		
講習会		
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	持続性社会の環境心理シンポジウム	参加者数 29 名
大会研究集会		
対外的意見表明・パ ブリックコメント等		
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 持続性社会のための環境心理的知見の課題が抽出された 2. 関連する研究知見が収集され整理された 3. シンポジウムを実施して多様な議論がなされた 	
委員会活動の問題点 ・ 課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地方の委員の参加が相対的に少なかった。Skype 会議も不調が多い 2. 国際会議での発表は出来たが、情報発信としては不十分だった。 	

2014年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価・最終年度評価)

<p>総合評価 (4段階評価)</p>	<p>A</p>
<p>総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)</p>	<p>・持続性社会のための知見の課題の抽出や関連研究の収集が大きな成果となった。</p>

- 総合評価は4段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価（シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など）に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。